

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								3.5
Q1 室内環境			0.40		-			4.0
1 音環境		3.0	0.15	3.1	1.00			3.1
1.1 騒音		3.0	0.50	3.0	0.50			
1.2 遮音		3.0	0.50	3.3	0.50			
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	0.30			
2 界壁遮音性能	界壁の壁厚を180mm以上とし、木下地二重壁によりDr-50を確保	-	-	4.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	3.0	0.20			
1.3 吸音		-	-	-	-			
2 温熱環境		2.2	0.35	5.0	1.00			4.7
2.1 室温制御		2.2	0.50	5.0	1.00			
1 室温		3.0	0.63	-	-			
2 外皮性能	断熱等性能等級4取得予定	1.0	0.38	5.0	1.00			
3 ゾーン別制御性		-	-	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-			
3 光・視環境		1.9	0.25	3.7	1.00			3.5
3.1 昼光利用		4.2	0.30	3.4	0.50			
1 昼光率	共用部:4.4% 住居部:3.5%	5.0	0.60	5.0	0.50			
2 方位別開口		-	-	1.0	0.30			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.20			
3.2 グレア対策		1.0	0.30	4.0	0.50			
1 昼光制御	庇とカーテンレールにて昼光制御している	1.0	1.00	4.0	1.00			
3.3 照度		1.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		1.0	0.25	-	-			
4 空気環境		4.2	0.25	4.2	1.00			4.2
4.1 発生源対策		5.0	0.60	5.0	0.63			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、低VOCの建材も全面的に採用している。	5.0	1.00	5.0	1.00			
2 アスベスト対策		-	-	-	-			
4.2 換気		3.0	0.40	3.0	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能		-	-	3.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		-	-	-	-			
1 CO ₂ の監視		-	-	-	-			
2 喫煙の制御		-	-	-	-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.4
1 機能性		3.1	0.40	4.0	1.00			3.9
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60			
1 広さ・収納性		-	-	-	-			
2 高度情報通信設備対応	各住戸で1Gbitのブロードバンドが利用可能	-	-	5.0	1.00			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	2.5	0.40			
1 広さ感・景観	天井高2.5m以上	-	-	4.0	0.50			
2 リフレッシュスペース		-	-	-	-			
3 内装計画	CGの事前検証、本物志向として石、木などを多用している	4.0	1.00	1.0	0.50			
1.3 維持管理		2.5	0.30	-	-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-			
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-			
3 衛生管理業務		-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-			3.1
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-			
1 耐震性		3.0	0.80	-	-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.6	0.30	-	-			
1 躯体材料の耐用年数	住宅性能表示制度 構造躯体劣化等級3を取得予定	5.0	0.20	-	-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:CIP(A)、汚水排水及び雑排水:CIP(A)、Eは不使用	5.0	0.20	-	-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	2.8	0.20	-	-	-
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20	-	-	-
	3	電気設備	2.0	0.20	-	-	-
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20	-	-	-
	5	通信・情報設備	3.0	0.20	-	-	-
	5	通信・情報設備	3.0	0.20	-	-	-
3 対応性・更新性			2.8	0.30	3.1	1.00	3.0
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	階高2.92M	-	3.2	0.50	-
	2	空間の形状・自由さ		-	4.0	0.60	-
3.2 荷重のゆとり				-	2.0	0.40	-
3.3 設備の更新性				-	3.0	0.50	-
3.3 設備の更新性	1	空調配管の更新性	2.8	1.00	-	-	-
	2	給排水管の更新性	3.0	0.20	-	-	-
	3	電気配線の更新性	2.0	0.20	-	-	-
	4	通信配線の更新性	3.0	0.10	-	-	-
	5	設備機器の更新性	3.0	0.20	-	-	-
	6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-	-
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.0
1 生物環境の保全と創出			3.0	0.30	-	-	3.0
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50	-	-	-
3.2	敷地内温熱環境の向上		4.0	0.50	-	-	-
			中・高木、ピロティ等の水平投影面積率29.95%、緑被率13.26%、中・高木の水平投影面積率37.93%				
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.5
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	4.4
1 建物外皮の熱負荷抑制			断熱等性能等級4予定				
2 自然エネルギー利用			5.0	0.20	-	-	5.0
3 設備システムの高効率化			3.0	0.10	-	-	3.0
			BEI 非住宅 - 住宅(専有部) 0.89				
集合住宅以外の評価(3a.3b)			5.0	0.50	-	-	5.0
集合住宅の評価(3c)			一次エネルギー消費率=0.89、LED照明設備及び潜熱回収型給湯器を採用				
4 効率的運用			5.0	1.00	-	-	-
集合住宅以外の評価			3.0	0.20	-	-	3.0
4.1	モニタリング		-	-	-	-	-
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	-
集合住宅の評価			3.0	1.00	-	-	-
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	-
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	-
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.4
1 水資源保護			1.0	0.20	-	-	1.0
1.1	節水		1.0	1.00	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			-	-	-	-	-
1	雨水利用システム導入の有無		-	-	-	-	-
2	雑排水等利用システム導入の有無		-	-	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減			2.6	0.60	-	-	2.6
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10	-	-	-
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20	-	-	-
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	-
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		1.0	0.20	-	-	-
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10	-	-	-
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		4.0	0.20	-	-	-
			躯体+軽鉄+仕上材のデティールとしている。				
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.3	0.20	-	-	3.3
3.1	有害物質を含まない材料の使用		PRTR法の対象物質を含有しない建材種別が1つある				
3.2	フロン・ハロンの回避		4.0	0.30	-	-	-
1	消火剤		3.0	0.70	-	-	-
2	発泡剤(断熱材等)		-	-	-	-	-
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	-
3			3.0	0.50	-	-	-
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4
1 地球温暖化への配慮			LCCO2排出率:72%	4.1	0.33	-	4.1
2 地域環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	-
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	-
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25	-	-	-
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
3	交通負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.25	-	-	-
3 周辺環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	-
1	騒音		3.0	1.00	-	-	-
2	振動		-	-	-	-	-
3	悪臭		-	-	-	-	-
3.2	風害、砂塵、日照阻害の抑制		3.0	0.40	-	-	-
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	-
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	-
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30	-	-	-
3.3	光害の抑制		3.7	0.20	-	-	-
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		広告物照明を行っておりません。				
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		4.0	0.70	-	-	-
			3.0	0.30	-	-	-